



# 9. 株式のデパート!? 証券会社について

—証券会社の仕事・役割は？

僕たちが株式を売ったり買ったりするときの窓口になるのが「証券会社」です。多くの商品を、多くの人に手に取ってもらい、多くの取引が行われる場所です。

## 証券会社の4つの仕事

証券会社の仕事には、大きく分けると4つあります。

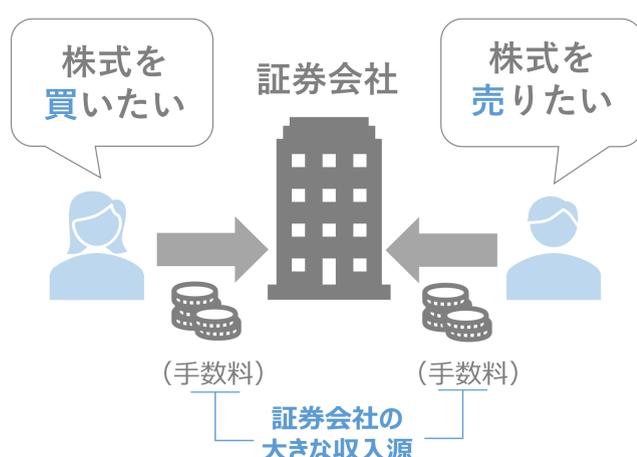
### 01 ブローカー業務

1つ目は、人々の株式の売買を仲介する仕事です。

これを「ブローカー業務」といいます。

「ブローカー業務」とは、株式を買いたい・売りたいという人々の注文を広く受け付け、それを証券取引所に伝えるという、人々の代わりに取引を成立させる仕事です。

これが証券会社の本業です。仲介したときに人々から受け取る手数料が証券会社の大きな収入源です。



### 02 ディーラー業務

また、証券会社は売り買いを仲介するだけでなく、証券会社自身のお金で株式を売ったり買ったりする仕事もしています。

これが2つ目の仕事で、「ディーラー業務」といいます。株式などを売買することで収益を得たり、また証券会社自身が取引に参加することで、売買が成立しやすくなるようにしています。



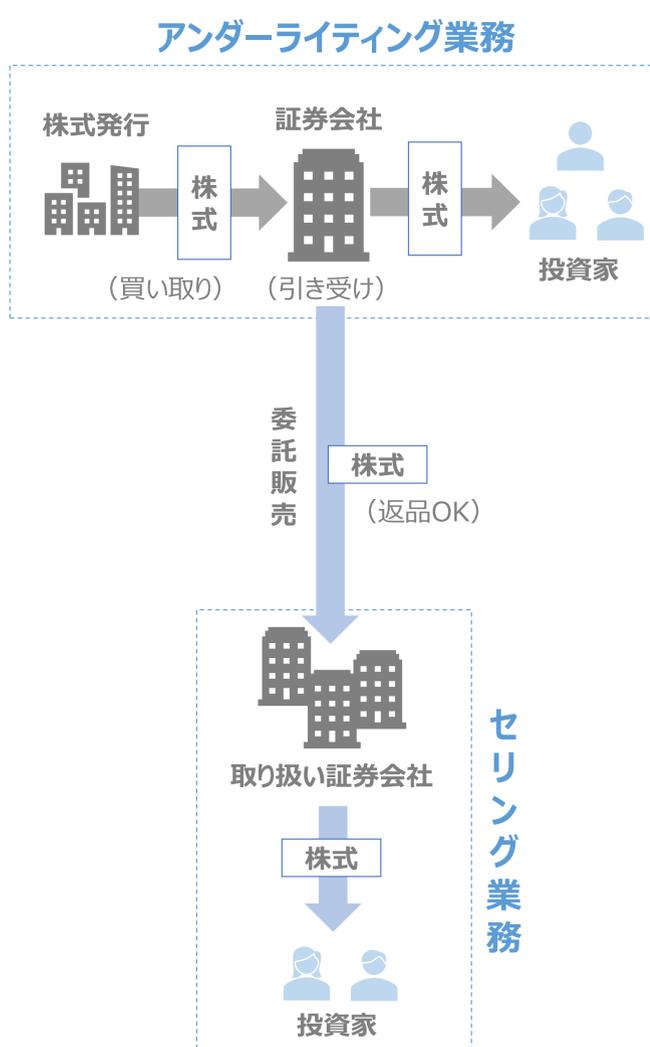
### 03 アンダーライティング業務

株式は、Lesson 1でも「会社がお金を集めるための道具」と言いましたが、会社が株式を発行してお金を集めるのを手助けするのも、証券会社の大事な仕事です。

株式を発行した会社は、株式を買ってくれる人を自分で探してもいいのですが、それには手間も時間もかかって大変です。

そこで、株式の専門家である証券会社に株式を買ってくれる人を探してもらうのです。

これが3つ目で、株式を発行した企業から株式を買い取って、それを広く人々に売る仕事を「アンダーライティング業務」といいます。



### 04 セリング業務

そして4つ目が、新たに発行された株式を一時的に預かって、買ってくれる人を探して売る「セリング業務」という仕事です。

この4つの仕事を全部やっている証券会社を「総合証券会社」といいます。

## 魔弾の結論

POINT 01 証券会社は...

投資家の注文の仲介をするだけでなく、自らも株式の売買をしている

POINT 02 証券会社自身が取引に参加することで

取引のボリュームが増えて  
売買が成立しやすくなる

POINT 03 証券会社の4つの仕事は...

- ①ブローカー業務
- ②ディーラー業務
- ③アンダーライティング業務
- ④セリング業務

